

発行責任者

田中 浩

〒230-0063
横浜市鶴見区鶴見1-12-11-107
TEL 045-580-4997



平成十六年度
関東浪速工業会会長ご挨拶



〔E35〕 田中 浩

早や立夏も過ぎ、爽やかな風と共に木々の緑も目に染みこむ季節。関東浪速工業会会員の皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当会の活動・運営等に絶大なご支援、ご指導を賜り厚く御礼を申し上げます。今年度の会長を、昨年十一月の総会の席上で、酒井前会長(青葉会)より引き継いでから、早くも半年の月日が経ちました。恒例の行事も、十一月の桂 米左氏の落語鑑賞会を始めとして、今年四月の春季ゴルフコンペ、一泊懇親会(千葉勝浦ホテル)三月に於いて等が既に開催され、多くの会員の皆様の参加を賜りました。この後も、五月の「金田龍之介」氏の観劇会、七月の見学会、十月の秋期ゴルフコンペ、そして十一月の関東浪速工業会総会と多彩な行事が目白押しと成ります。又、その他に公衆の活動として、年一回のMニュースの発行、定期的な幹事会の開催等が有ります。当会の目的は、会員相互の親睦を図ることには勿論ですが、多彩な人材を輩出している関東浪速工業会の先輩諸氏のネットワークを現役で活躍中の会員が活用し、更に飛躍して行くことが出来るための工夫も必要ではないかと思えます。最近、先輩諸氏の華麗なる経歴や活動、世間への影響力を見聞するにつけ、会員相互の情報交換の必要性を痛感しております。現在、事務局を中心に専門的な知識を有する会員の方々に、当会のホー

ムページを立ち上げるため、鋭意計画作業に取り組みたいとたくお願いをしております。最近は一斗化でパソコンの利用も増え、多々参りました。このホームページを核として、会員相互間の情報交換を容易にし、この会の関心を深めて行きたいと考えています。又、諸行事についても、単に集合して行事をこなすだけでなく、少し時間の余裕を取り、会食でも執りながら情報交換の場として活用するの良きものではないかと思えます。諸行事への参加を考えると、同期卒業、同科出身、同好会クラブ活動等、同士、同じ事業会社等、誘い合わせる仲間が重要になるのではないのでしょうか。現在お住まいの地区ごと誘い合うて参加する仕組みを今後考えて見たいと思えます。夫々に世話役を設け、そのネットワークで、行事への参加を促す方策を、皆様方と一緒に考えたいと思えます。今後とも、会員の皆様のご理解と協力を賜り、この会のスムーズな運営を図って行く所存ですので、よろしくご指導・鞭撻の程お願い申し上げます。

一泊懇親会に参加して

〔C137〕 五十嵐 三喜雄

今開始して一泊懇親会に参加致しました。当日は天候も良く17時現地ホテル集合を目指して丁度東京駅15時発の特急わかしお15号に乗り、一路安房勝浦を目指して出発しました。今日の宿は駅より歩いて数分のホテル三日月で13階建ての立派なホテルなので、すぐ分かった。玄関を入るとロビーの広さと豪華さに圧倒されています。すぐ目の前に馬江幹事が受付にいて安心した。すぐに客室に入り、本日の同室の

六名の仲間と一緒にになり、早々に1階にある展望大浴場に入り、目の前に広がる広大な太平洋の海岸美を堪能した。そしていよいよ午後6時より待望の宴会の幕開けとなりました。まずは本日より開催された、ゴルフコンペ参加者11名の結果発表が竹村幹事よりあった。田中会長の一人勝ちであったが、表彰状、商品等をそれぞれ参加者に渡された。その後今回参加者中、最長老の戸部先輩(E16卒)による首頭で乾杯して宴会が始まった。馬江幹事の司会で、今回初めての参加者もいる為、着席順に各自の自己紹介と近況報告をした。これが年齢も個性も経歴も全てばらばらで、ただ都工卒というだけ共通項であるが、それが結構楽しかった。途中でゴルフのみ参加予定だった岡田さんが宴会へも参加されたが、時間となった途で退場された。その後はいよいよカラオケ大会となり、幹事が各自に選曲を聞いて曲名をインプットして貰った為、歌の途切れることはなく大いに雰囲気盛り上がった。さすがは都工卒で、全員協力体制が出来てまとまりがあると感じた。そして最後は都工校歌や応援歌ではなく何故か「青山山脈」を全員で歌ってフィナーレとなった。その後10時頃各自の部屋へ引き上げたが、二次会の部屋が用意され大先輩から若い会員まで、多くの元気な会員が出席され、各自いろいろ話がやがやと大いに話し合っていた。しかし11時30分頃に幹事の合図で終了となり各部屋へ帰った。

翌朝は朝食後一部の会員を除き近く勝浦海中公園へ出かけ、強風の中、透明度4m程度の条件だったが多くの魚を真近かに見ることが出来た。その後近くの駅で解散となったが、今回は天候に恵まれ、お元気な先輩を初め皆様とお会いすることが出来て、本当に楽しい懇親会でした。又来年皆様と是非ともお元氣にお会いしましょう。



参加者 M26上田、M28橋本、M33白石、A25西原、A27清井、A28酒井、A28岡田(白堀り)、A57信原、C18/9大田、C18秋月、C18北里、C33松本、C37五十嵐、C140菅家、E16戸部、E18/9平野、E28永井、E35田中、E36石垣、E36笹沼、E36竹村、E36細川、E36馬江 宿泊者22名+日帰り1名でした。

空海と安部晴明と 〔C42〕 片桐 幸三 先日、上野の東京国立博物館で開催されている空海と高野山特別展を鑑賞してきました。久しぶりに観る国宝群に、暫し都会の喧騒を忘れる思いでした。私が空海として仏教、さらには陰陽道までに興味を抱くようになったのは、丁度仕事と人生の転換期であった四十歳頃だったと記憶しています。何にそんなに惹かれましたか、かつ感動したのか、少し述べたいと思えます。 まずは仏教から。真言密教の本山の教王護国寺通称東寺金堂の立体曼荼羅です。空海が密教の真髄を表した仏像群であり、観るほどに、関連書籍を読むほどに奥がふかいものがあり、仏教に興味を抱いた最初のものとなりました。なかでも不動明王や四天王等の悪を調略する迫力には、誰でも圧倒されるでしょう。室町幕府にあえて逆らい、在野の精神を貫いた「応徳関の流れ」である妙心寺は今や臨済宗派のほとんどが属しており、塔頭の数においても、全国一の規模を誇り、天井に描かれた八方睨みの龍も一見の価値があり、なかなか見所の多い寺です。又、宇治は平等院が有名ですが、隠れた名刹が黄檗にあります。黄檗宗の本山で普茶料理でも有名な萬福寺です。中国風の伽藍が一風変わっており、仏堂内の十六羅漢像は中国人やインド人の匂いがして、今にも動き出しそうなりアル感があり、私に気が入った寺の一つになりました。その他空海や最澄緑りの高野山護国寺の計算された紅葉の美しさ、高野山の歴史上の人物の墓が無数に点在する奥の院の幽玄なる風情等々。

次に陰陽道の世界を少し覗くことにしましょう。加茂川・巨椋池(今はない)・西園街道・双が岡、そうではな、桓武天皇が平安京を開くに考え抜いた四神相応思想。御所の東北角(猿が辻)・赤山禅院の猿・比叡山延暦寺の鬼門封じ・北野天満宮、大將軍神社、御霊神社の怨霊封じ・珍皇寺の閻魔大王と小野皇の逸話等、安部晴明の逸話等上げればきりがありません。目からうろこが満載です。日常我々が耳にしたり、実行したりする年中行事二十、四節気七十二候は陰陽道に依るものであり、ちなみに気候とは節気と候から取ったそうです。今後は予備知識を持って目からうろこの発見の旅に出たいと思っております。



次頁へ

受賞

金田龍之介氏・松尾芸能賞を受賞

M21卒・金田龍之介氏が第二十五回松尾芸能賞・演劇優秀賞を受賞されました。松尾芸能賞とは日本の伝統ある劇場芸能を助成し、文化・芸能の保存、向上に寄与した人に贈られる賞です。受賞に際しては金田氏よりお手紙を御紹介いたします。

畑明氏・黄綬褒章を受賞

M28卒・畑明氏が昨年十一月に黄綬褒章を受賞されました。詳しい内容は次号掲載させて頂く予定です。

エッセイ・私のゴルフ

〔C140〕菅家 亘通

四月十六日に千葉の「アパテイティングクラブ・ゴルフソサエティ」で開催された第十八回関東浪速工業会ゴルフコンペに始めて参加しました。そもそも私の初ゴルフは、四十歳の声を聞くちよと前、世の中がゴルフブームに沸いていた頃に、職場の企画で社内コンペを始めた時で、全員参加というので、ロクに練習せぬ内、紫CCのティーグリーンに立つたのが最初でした。始めてみると、TVのゴルフ実況も急に身近なものとなり、青木プロのバットの打ち方を真似したり、その時々で優勝する実力プロのインクにあこがれ、雑誌にビデオに幾多の知識ばかりが先行する、お決まりのゴルフアールになっていきました。グリップは最初に教えられたので、インターロックで握りましたが、最近では違うのかナ...と思っていた頃、タイガー・ウッズもそうだと知って意を強くし、非力な自分には合っていると、ドライバーは、これ又先輩から譲られた、キャロウェイ、ビッグバサ。但しアイアンは硬すぎて使いこなせない、スチールシャフトを今だに愛用。ゴルフは道具ではないと思いつつ、少しは道具もあるかな?と感ずるくらいになってきました。インクも試行錯誤、バックスイングを福嶋プロのように高く頭の上に乗せ、(疲れてくるとはんだん下がる)トランプのようにヘッドの教え通り片ひきついで、ヘッドを真下にたたきつて脱出。こういう

石垣英明氏・電波技術協会賞を受賞



石垣英明氏

E36卒・石垣英明氏がこの度、電波技術協会賞を受賞されました。この賞はラジオ、テレビジョン及び一般無線通信ならびに電波利用設備に関する技術の振興、発展のために顕著な業績を残したと云うことで表彰されるものです。大変名譽な事として、ここに御報告させて頂くと共に、皆様と一緒に祝いさせて頂いて戴きたいと思っております。

ケースばかりうまくなつて、フェアウェイ100ヤードからグリーンに乗せられない。池には魅入られた様に奉仕している。ここまで書けば、私の実力がわかり頂けると思いますが、若い頃に身に憶えこませたものは何一つないので、シアの歳になり、硬くなつた体でどこまで進歩するのかわかと思っていましたが、今回、関東浪速工業会の諸先輩のお元氣な姿を見て自分が最年少とは恥ずかしい。まだまだ、小手先だけでも精進するぞと心に決めた次第です。そうだから、不動プロのように手袋をしないでやってみるか...アこれだからゴルフは楽しい。ちなみに今回のコンペの優勝は田中会長でベスコロ、ニアピン他総ナメでした。当日は田中会長の誕生日に華を添えられおめでとございました。



ゴルフコンペの様子

さくら

〔M18〕小川 玉泉



桜の花

降り足りし空が青さや朝さくら
船よりの花千本の堤かな
普段着の肩の軽さの花堤
古を今に身証の紅柱垂
川治の道やらみぬ八重棧
六出で蟻漆黒の肌さらす
地に充ちて風なき朝の花の塵

見学会のお知らせ

今年の見学会は、東京お台場のパナソニックセンター(松下電器技術館)と日々変遷する、お台場周辺を見学したいと思っております。多数のご参加をお願いいたします。

正面玄関

所住 東京都東区有明千鳥番番号
交通りんか線有明駅南口徒歩一分
ゆりかもめ有明駅徒歩一分
その他 希望の夕18時より大江戸温泉物語
購入券(大人1000円、小500円)18時迄の
時間券(自由)お台場周辺有明自然科
学博物館(パナソニックセンター)併設、日本
未来科学館、船科学館、トヨタミュージアム
ウィナズセンター等の施設を見学下さい
(入館料の必要はございません)
申込方法 参加希望者は、科卒年、氏名
参加人数をFAX又は電話にて左記迄
お申し込み下さい。

申込先 事務局 馬江 治喜
TEL/FAX 03-5841-8885
E-mail: unme2@3adn.ne.jp
申込締切 7月11日(日)
パンフレットは入場無料(林原自然科
学博物館資料、交通費は各自負担
ご家族一同参加も大歓迎です!

2004 陶芸会のお誘い

恒例の関東青瓷会主催・陶芸教室
を今年も他科の皆さんからも希望者
を募らせていたく事になりました。

開催日時 10月2日(土)13時より
17時30分 終了後懇話会開催
開催場所 国立市国立自由工房
会費 700円(懇話会費含む)
定員 20名(定員になり次第締切)
申込締切 7月20日
申込方法 卒科年氏名を
A37森芳信FAX又はE-mailにて
FAX 04-784-8443
E-mail: sara-yoshi@comhome.ne.jp
(東京最寄郵便局に送付後、案内書)

桂米左の会

桂米左の会のお誘い

桂米左「A59」木村佳
いつもお世話になり有難うござ
います。昭和59卒の木村でござ
います。木村というより長年名乗
ってきた「桂米左」という芸名の方
が今では本名のような感じがし
馴染んでおりますが...

さて、母校を卒業し師匠米朝の下に
入門を致しまして早いもので二十年
が経ち、今年には噺家として成人式を
迎えました。この二十年を記念し、平
成十五年より始めます。独演会が
あります。上方落語の中にも屈指の大ネ
タ「百年目」に挑戦を致しました。こ
のネタを手懸けるには未だ力不足
経験不足なのですが、師匠のお許し
を頂き何とか演じることが出来まし
た。が、演じれば演じる程、難しい、
大変な事だというのがよく判りまし
た。

その「百年目」を今回のお江戸日本
橋亭での会にて演らして頂き、御機
嫌を伺います。成人式を迎えたい
いまでも噺家としてまだまだ未熟
者の私にはございますが、何卒よろし
くお願ひ申し上げます。

...忘れておりました。今年のお江
戸日本橋亭は十一月十四日(日)午
後一時開演でございます。皆様誘ひ
合おせし、お越して下さい。上方落語
の世界を用意し、お待ちしております
です。

桂米左の会のお問い合わせ

開催日 平成16年11月14日(日)曜
開催場所 お江戸 日本橋亭
卒科年氏名住所を郵送または傳
言にてA科47・西口勝臣までお知ら
せ下さい。入場券及び案内パンフレ
ットを申込者に郵送します。代金洋券
受取後に西口宛に送金ください。
住所 〒273-0045 千葉県船橋市
山手1-9-2
E-mail: hishiguchi@nikken.co.jp

卒業四十二年の集い

〔A37〕森 芳信
建築科37年卒の還暦記念同窓会
が3月18日有馬温泉 兵衛向陽園に
て開催されました。恩師佐竹先生と
20名の出席者、この日の為にフイリ
ピンから駆けつけた沢野氏、又関東
勢は川崎、越田両氏と小生の名
都工時代はまた紅顔の美少年だ
た面々も今や日髪の日立ち者や、か
なり少なくなつてしまつた者等々
なにはお、お前誰だつたか?
との会話も飛び出す始末。当同窓会
幹事で浪速工業会の理事を務める上
野氏より浪速工業会費及び青瓷会
基金の未納者より徴収のレシートも
有りましたが、定年リタイア、再就職
自営の苦勞話等々選層を迎えた故の
話題にもばら花が咲き、以前までの
同窓会とは比べ年輪を感じる一味違
た同窓会でした。二次会(居酒屋)の
を貸切りでカラオケ三昧(写真テ
ラズを傾けながら尽きぬ話題に夜の
更けるのも忘れて、懐かしく旧友たち
との楽しい一夜を過ごしてきました。
卒業78名の内、既に6名が他界。一
回で照持を捧げ、今後お互いの健康
を誓い合い次回「古希の集まり」を約
束して散会しました。

次号のMニュースは第30号となります。
記念号として特別編集を予定しています。
ご二期待!

事務局長&広報担当

計報

M科35年卒 飯沼 宏氏
平成14年10月
M科18年卒 沖喜 二郎氏
平成15年9月1日
M科6年卒 篠崎 数忠氏
平成15年5月7日
E科8年卒 和田 義勝氏
平成15年7月1日
A科31年卒 栗山 忠雄氏
平成15年6月17日
E科15年卒 野村 明氏
平成16年1月1日
誰にご褒福をお祈り
申し上げます。

盛り上がっている二次会の写真

次号のMニュースは第30号となります。
記念号として特別編集を予定しています。
ご二期待!

事務局長&広報担当

計報